

項目	内容
開催日時	平成27年12月24日(木) 14時00分～15時00分
開催場所	久留米市役所 2階 くるみホール
委員等の出欠状況	委員(26名)出席22名<内代理4名>、欠席4名 臨時委員(2名)出席 1名、欠席1名 オブザーバー(1名)出席 1名
議事概要	<p>1 開 会</p> <p>2 会長挨拶(深井副市長) 〔事務局より〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員、臨時委員26名中22名の出席を持って、設置要綱第10条第2項に基づき会議成立を報告 ・傍聴希望はなかった <p>3 議 事</p> <p>(1) <u>協議第9号 城島地域よりみちバスの事業計画(案)について</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・城島地域において、既存公共交通を補完・連携し、自動車を自由に運転することができない高齢者等の移動制約者に対する買い物や通院などの日々の移動手段の確保を目的とした「城島地域よりみちバス」の事業計画(案)について、承認を求めたい。 ・事業計画(案)の詳細内容を、資料1に基づいて説明した。 <p>〔主な質疑応答〕</p> <p>(委 員) 市域を超えた運行については、該当自治体等との調整はついているのか。</p> <p>(事務局) バス停を設置しない、通過のみの大川市、大木町、神埼市へは報告のみをしている。バス停が設置されるみやき町については協議を行い、了承を得ている。</p> <p>(委 員) 他県、他市町村をまたがる運行の際の補助について説明を求める。</p> <p>(事務局) 他市町村にでも利用できるのであれば、応分の費用負担を求めるところであるが、今回のケースでは久留米市民の利便性向上を目的に他市町村にある買い物先にバス停を設置するというので、主に久留米市民の利用が想定されるため、全額を久留米市が負担とすることとしている。</p> <p>(会 長) 地域で検討する中で苦労した点など感想はあるか。</p> <p>(委 員) 運行範囲が広いこと、他市町村にも乗り入れることから検討事項が多かった点に苦労した。よりみちバスは西鉄</p>

項目	内容
議事概要	<p>電車や路線バスに乗り継げる運行形態となったため、高齢者の運転免許証の自主返納の促進にもつながることを期待している。</p> <p>(委員) 利用目標に乗客数を挙げているが、把握方法はどのように考えているか。また、路線バスの目標値には平成23年時点での実績値を根拠にしているが、乗降客数は日々変動するものと思われる。目標値の設定について詳細説明を求める。</p> <p>(事務局) 乗客数の把握は、運転手によるカウントを考えている。また、路線バスの乗客数については、平成25年度にも乗り込み調査を実施している、また西鉄バスも調査を実施しており、それらの結果は概ね平成23年度値と同等となっており、運行日による大きな変動はないものと判断している。</p> <p>(会長) 協議9号について、反対意見等もないため、事業計画(案)を了承するとしていた。</p> <p>●協議第9号の協議の結果、議案通り了承する</p> <p>(2) <u>協議第10号 久留米市城島地域デマンド乗合タクシー試験運行の終了について</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・城島地域よりみちバスの運行開始に合わせ、城島地域で実施している「久留米市城島地域デマンド乗合タクシー試験運行」を終了することについて、承認を求めたい。 <p>[主な質疑応答]</p> <p>(委員) 利用登録者への事前の説明は実施するのか。</p> <p>(事務局) 現在約350世帯の利用登録があり、十分な周知をしていきたいと考えている。周知の方法は、各世帯への戸別訪問も含めて検討する。</p> <p>(会長) 北野地域とは異なって、現在運行しているサービスがあるため、混乱が起きないように、周知を徹底していく必要がある。</p> <p>(会長) 協議10号について、反対意見等もないため、試験運行の終了を了承するとしていた。</p> <p>●協議第10号の協議の結果、議案通り了承する</p> <p>(3) <u>報告第7号 北野地域よりみちバス(コスモス号)の運行開始について</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・北野地域よりみちバス(コスモス号)の運行について、運航開始日、運行事業者、運行事業者の割り振り、運行記念セレ

項目	内容
議事概要	<p>モニー、周知活動について報告を行った。</p> <p>〔主な質疑応答〕</p> <p>(委員) バス停の時刻表が少し小さいように感じる。高齢者への配慮など今後検討してほしい。また、車いす利用者に対する対応について説明を求める。さらに、地域包括支援センターなどとの連携はしているのか。状況の説明を求める。</p> <p>(事務局) バス停の表記については、掲載する情報量が多いため困難な点があるが、レイアウト等を工夫して文字サイズを大きくするなど、今後検討していきたい。車いす利用者は乗ったままバス車両に乗車することはできないが、乗務員が乗降をサポートすることで対応している状況にある。また、地域包括支援センターとの連携は、明確な連携をしている状況までは至っていない。今後検討していきたい。</p> <p>(委員) ケアマネージャーや地域包括支援センターに、車いす利用者でも利用できるという情報を展開してほしい。福祉の現場では高齢者の移動手段に手を回せない状況があり、利用ニーズがあると思う。</p> <p>(会長) 運行に関しては建設部局が担当しており、市の内部での連携も図り、対応していきたい。</p> <p>(委員) バス通過状況確認表は、コストが掛からず、機能は果たしている非常にいいアイデアだと思った。ただ、イタズラ対策はしているのか。</p> <p>(事務局) 現状では、市民の善意に任せている状況で対策を講じているわけではない。ただ、イタズラが起きた場合にはまた対策を検討していきたい。</p> <p>(委員) 現在の利用状況について説明を求める。</p> <p>(事務局) 現在は一日当たり10名弱となっており、目標にはまだほど遠い状況にあるため、今後も周知を図っていきたい。</p> <p>(会長) イタズラについては、そういったことが出ないよう地元にも期待したい。利用状況についても、市でも周知活動を展開するが、地元にも頑張ってもらいたい。</p> <p>(4) 報告第8号 北野線社会実験の実施について</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成28年2月1日～3月31日まで実施する北野線社会実験について、運行ルート、運行便数、運賃等の報告を行った。 <p>〔主な質疑応答〕</p> <p>(辰巳教授) ゆめタウンで120分程度、D&Dで40分程度の買い</p>

項目	内容
議事概要	<p>物時間を確保するダイヤというのは具体的にどういったダイヤになっているのか。</p> <p>(委員) 基本的に2時間に1便が運行するダイヤで、D&Dが起終点となる。D&Dでは到着から次の便の発車までの時間を40分確保する。ゆめタウンは待機場がないために折返し運行となり、前の便でゆめタウンに来た人が、次の帰りの便に乗るためには、D&Dまでの往復時間にD&Dでの休憩時間40分を合わせた約120分待つことになる。</p> <p>(5) <u>報告第9号 久留米市生活交通確保維持改善計画(地域公共交通バリア解消促進等事業)の修正について</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 平成27年度第1回久留米市地域公共交通会議で策定した久留米市生活交通確保維持改善計画(地域公共交通バリア解消促進等事業)の一部修正について報告を行った。 修正内容は、バスロケーションシステムの導入について、設置する台数の割り振りを変更、また合わせて費用負担も変更するものである。 <p>[主な質疑応答] 特になし</p> <p>4 その他</p> <p>(1) <u>北野地域よりみちバスの運行について</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 運行を担当しているドライバーからは、停留所が多く、位置や名称を覚えることに苦労しているとの話が上がってきているが、特に問題なく運行している。 <p>(2) <u>平成27年度第5回地域公共交通会議の開催予定について</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 平成28年3月下旬を予定している。詳細については、後日連絡する。 <p>5 閉会</p>

平成27年度 第4回久留米市地域公共交通会議 議事録

委員、臨時委員、オブザーバー委員出欠名簿

No.	委員区分 第4条	所 属	委 員 名	出欠	代 理 者
1	第1号	久留米市	副市長 深井 敦夫	◎	
2	第2号	西鉄バス久留米株式会社	常務取締役営業本部長 亀崎 元治	◎	
3	第2号	堀川バス株式会社	代表取締役社長 丸山 健	○	統括部長 田中 智太郎
4	第2号	株式会社甘木観光バス	代表取締役社長 池野 栄次	◎	
5	第3号	九州旅客鉄道株式会社 久留米鉄道事業部	部長 工藤 俊二	◎	
6	第3号	西日本鉄道株式会社鉄道事業本 部営業企画部	計画課長 川津 匡宏	◎	
7	第4号	一般社団法人福岡県バス協会	専務理事 阿部 功	○	事務局長 中川原 達也
8	第5号	福岡県筑後地区タクシー協会	会長 大霧 洋海	○	専務理事 野口 安博
9	第5号	久留米市タクシー協会	会長 中川 恵司	◎	
10	第6号	久留米市校区 まちづくり連絡協議会	会長 吉田 輝彰	◎	
11	第6号	久留米 男女共同参画推進ネットワーク	会長 吉岡 マサヨ	◎	
12	第6号	NPO法人 ル・バトー	理事 佐々木 久美子	×	
13	第6号	NPO法人 高齢者快適生活づくり研究会	代表理事 吉永 美佐子	◎	
14	第6号	子育て支援団体 もーりえ	代表 田町 菜穂子	◎	
15	第7号	国土交通省 九州運輸局福岡運輸支局	支局長 西 正博	×	
16	第8号	西鉄グループバス労働組合	福岡本部副執行委員長 箆島 健嗣	◎	
17	第9号	国土交通省福岡国道事務所	計画課長 森 賢二	◎	
18	第9号	福岡県県土整備部 久留米県土整備事務所	地域整備主幹 牛島 善治	◎	
19	第9号	久留米市都市建設部	部長 上村 一明	◎	
20	第10号	久留米警察署	交通第一課長 大森 隆生	◎	
21	第10号	うきは警察署	交通課長 大山 洋一	◎	
22	第11号	福岡大学工学部	教授 辰巳 浩	◎	
23	第11号	大分大学経済学部	准教授 大井 尚司	×	
24	第12号	福岡県企画・地域振興部 交通政策課	係長 後藤 昭一	○	交通政策課主査 肥後 孝
25	第12号	久留米市商工会議所 中小企業相談所地域振興課	課長 古家 美恵子	×	

平成27年度 第4回久留米市地域公共交通会議 議事録

No.	委員区分 第4条	所 属	委 員 名	出欠	代 理 者
26	第12号	久留米市身体障害者福祉協会	事務局長 酒井 良美	◎	
27	第6条 (臨時)	城島地域生活交通検討会	座長 田本 栄之	◎	
28	第6条 (臨時)	北野地域生活交通検討会	委員 中島 京子	×	
29	第7条 (打合せ)	九州運輸局 交通政策部交通企画課	課長 前川 翔	◎	

【◎出席、○代理、×欠席】